



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

令和4年度 10月号 令和4年10月発行

学校の教育目標

「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、
たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒



学校行事予定

《10月》

- 22日(土) 学習発表会・合唱コンクール
- 24日(月) 振替休業
- 26日(水) 専門委員会
- 28日(金) 部活動体験1日目

《11月》

- 1日(火)、2日(水) 3年第4回到達確認テスト
- 2日(水) 部活動体験2日目
- 3日(木) 文化の日
舟橋村文化祭 吹奏楽部出演
- 4日(金) 歯科検診
- 8日(火)、9日(水) 中教研学力調査
- 11日(金) 青少年育成舟橋村村民会議
教養講座講演「私が体験した東日本大震災」
- 12日(土) 園むすび 吹奏楽部出演
- 15日(火) 専門委員会
- 18日(金) 高校説明会
学習公開 学年懇談会
- 21日(月) 期末評価範囲発表
部停止
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 28日(月)～30日(水) 期末評価
- 30日(水) 1年ものづくり講演会

体験の大切さ

教頭 小林 仁美

朝夕めっきり涼しくなり、虫の音に秋の深まりが感じられる頃となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から本校の教育活動にお力添えをいただき、心から感謝申し上げます。おかげさまでこれまでの行事等を大変有意義に実現させることができました。

先日は、県外宿泊の修学旅行が3年ぶりに実現しました。天候にも恵まれ、3年生全員がたくさんの思い出をつくって帰ってきました。今は、学習発表会の展示に向けて事後学習を進めているところです。2年生の「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」、1年生の「絵本の読み聞かせ会」、生徒会の「駅清掃ボランティア」等もほぼコロナ前の内容で実施することができ、生徒達は貴重な学びの場を得ることができました。様々な体験や他者との関わりのすばらしさや大切さを改めて感じているところです。

さて、私たち教員も3年ぶりに研究大会に全員参加することができました。私自身、久しぶりに他校での授業(英語)を参観したり、大学教授の講演を聞いたりしました。新学習指導要領の全面实施から2年目、小学校での英語の教科化から3年目となり、これまでも研修を重ね、「主体的・対話的で深い学び」に向けての指導や内容が大きく変わった教科書を活用してきました。今回の研究大会は、改めて「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有することの大切さを確認するとともに、過去の自分の指導を反省する機会にもなりました。それは、「間違ふ体験」をもっと大切にしていかなければならない、ということです。かつて、受験を間近にした3年生に「英作文の問題では、自分の経験にこだわらず、間違いなく書ける英文を書きなさい。」と指導したことがありました。自分の本当の日常を英語で表現しようとする、内容を決めるまでに時間がかかる上に、あやふやな単語を使うことで減点される恐れがあり非効率的になることから、本当の日常ではなく、何か簡単に書けることを書きなさいという、点数をとるための指導です。いくつかの例文をまるごと覚えさせることができれば、この目的は達成されるでしょう。しかし、ここに留まっていたら英語科の目標「お互いのことを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力の育成」にはつながりません。間違いを恐れず、知っていることを駆使して伝えようと努力する過程が、本当のコミュニケーション力を養ってくれます。また、間違いや実力の不足を自覚することは、さらなる「学びへの意欲」に欠かせません。

英語に限らず、生徒が授業で知識を得ることそのものではなく、知識を探究していく過程で身に付ける力こそが大切です。生徒達が Trial and Error (試行錯誤) の中で「できるようになりたい」「わかるようになりたい」という思いを心に抱き、主体的に学びに向かう授業を展開していきたいと思ひます。研修での学びを実践で生かし、実り多き秋にしたいと思ひを新たにしております。



ご意見・ご感想をお寄せください

ホームページ

舟橋中学校 検索

メールアドレス funahashi-jhs@tym.ed.jp

10月18日(火) 中学校教育課程研究大会東部地区

特別活動部会が本校で行われました!

1年2組は「よりよい学校生活に向けての話し合い」、2年1組は「学級における生活づくりへの参画」、3年1組は「入試に向けての学習環境作り」について学級会を行いました。多くの参観者の中、生徒たちは堂々と自分の意見を発表していました。今年度も残り半年、この学級会をきっかけによりよい学校生活、よりよい進路選択となるよう期待しています。



《寄贈品のお知らせ》

地域の方より、過去に使用されていたアップライトピアノ1台、和太鼓の小3張り、大1張りをご寄贈頂きました。体育大会や合唱コンクールで活用させていただいております。本当にありがとうございます。



1学年教室より 「学習発表会の練習風景」

2学期に入り、9月21日(水)3限、4限に舟橋小学校での絵本の読み聞かせ会を行いました。また、10月11日(火)、12日(水)に2学期中間評価を終了しました。いよいよ、学習発表会・合唱コンクールが、10月22日(土)に開催されます。学習発表会では、総合的な学習の時間に行った小学生への読み聞かせを劇にしてステージ発表します。また、各教室や廊下には生徒の日頃の学習の成果が展示される予定です。生徒が一生懸命、学習している様子や練習している様子を紹介します。

1年生の合唱コンクールの自由曲は「あさがお」です。この曲を朝、放課後、音楽の時間に一生懸命、練習してきました。生徒達は、スローガンとルールを自分達で決め練習に励みました。その成果が発揮される22日の本番がとても楽しみです。ぜひ、ご参観ください。



《スローガン》 輝け三十八色のあさがお、みんなで一つ大きなあさがおに

《ルール》 ①1人1人大きな声で歌う

②仲良く協力して笑顔で楽しんで取り組もう。

③ふざけず指示を聞いて真剣に取り組もう。



第2学年教室より 中間地点

今年度の中間地点に差しかかっています。2年生にとって、それは中学校生活3年間の中間地点でもあります。

先日の生徒総会では、生徒会活動の中心を立派に引き継いでくれました。『有言実行』となるよう、今後の活動に期待がかかります。また、学級活動では生活上の諸問題に気づき、それを改善するための取組を学級全体で話し合っているところです。自分たちで納得して意見をそろえて取組を決め、目指す自分たちの姿に近づくチャンスです。先週の中間評価が終わったかと思えば、今週末には学習発表会・合唱コンクールが控えています。発表の準備や練習、展示作品の制作等、盛りだくさんの毎日です。まさに今、中堅学年としての力量が問われているところだといえるでしょう。

『神様は乗り越えられる試練しか与えない』とはよく言ったものです。慣れが出て、良くも悪くも転びやすい中間地点。今だからこそ自ら試練に立ち向かい、乗り越えようと挑戦する気持ちを忘れずにいたいものです。



第3学年教室より 「Best Memory をつくろう」 ～ 充実の修学旅行 ～

5月から延期となっていた今年度の修学旅行は、全員参加で、3日間とも好天に恵まれ、当初計画の行程通りに実施することができました。

1日目は、広島での平和学習でした。語り部さんのお話を聞いたり、原爆資料館を見学したりして、原爆被害の甚大さや悲惨さを肌で感じました。2日目は、大阪を満喫しました。大阪歴史博物館と大阪企業家ミュージアムを見学し、現代に至るまでの大阪について学んだり、USJで仲間との楽しい時間を過ごしたりしました。3日目は、京都班別学習でした。清水寺や金閣寺等、どの班もコースを変更することなく、協力し合いながら古(いにしえ)の文化に触れていました。

3日間の体験が、これからの学校生活や人生に生かされることを願っています。



生徒の感想より

○修学旅行の出発前は期待と不安でいっぱいでした。3日間楽しく充実した時間が過ごせ、無事に帰ってこられてよかったです。これは、班長や班員一人一人が任された仕事をしっかり行い、互いに協力できたからだと思います。

また、前年度の校外学習の反省を生かした集団行動ができていたと思います。修学旅行を経験し、クラスの絆と団結力がより高まりました。

○舟橋中学校では、3年ぶりの県外への修学旅行でした。多くの方の支えがあって実施できたことに感謝したいです。平和の大切さや原爆の恐ろしさ、大阪の歴史・企業の発展等多くのことを学ぶことができました。今回の学びを、ぜひ将来につなげていきたいです。

